

事務事業評価表 平成22年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実  
 施策 子どもの可能性を伸ばす教育の充実  
 基本事業 教育内容の充実

事業名 外国語活動実践研究事業

[0882]

部名	教育部	事業開始年度	平成21年度	実施計画事業認定	非対象
課名	学校教育支援室 学校教育課	事業終了年度	平成21年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>外国語活動実践研究校</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>外国語活動における指導を充実し、教材の効果的な活用を図る。</p>
手段	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>英語ノートや付属の音声教材等を用いて、効果的な指導と評価の在り方についての実践研究を行う</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	実践研究校数				1	0
対象指標2						
活動指標1	授業時数				118	0
活動指標2						
成果指標1	指導方法等が改善したと感じる教員の割合				100	0
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	287	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	1,245	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	1,532	0

費用内訳	
21年度	旅費 190千円、需用費 74千円、備品購入費 23千円

# 事業を取り巻く環境変化

事業開始  
背景

事業を  
取り巻く  
環境変化

## 21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業  
妥当である  
妥当性が低い

理由  
・  
根拠は？

充実した授業を行うための実践研究であり、妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい  
貢献度ふつう  
貢献度小さい  
基礎的事務事業

理由  
・  
根拠は？

外国語活動は、平成23年度からの新学習指導要領にも欠まれることから、指導方法等についての研究を行うことは、上位の基本計画に大きく貢献する。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

あがっている  
どちらかといえばあがっている  
あがらない

理由  
・  
根拠は？

文京台小は授業時間数、授業内容ともに、小学校英語授業実施モデル校として、市内小学校に実践成果を還元している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大  
成果向上余地 中  
成果向上余地 小・なし

理由  
・  
根拠は？

平成21年度で終了する事業のため

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある  
ない

理由  
・  
根拠は？

平成21年度で終了する事業のため